

号   頁	論文
417 024-035	<b>A Contrastive Study on Past Tense Forms in Trans-New Guinea Languages Spoken in Madang Province, Papua New Guinea</b> Masahiko Nose
417 048-065	<b>Involuntary Unemployment versus “Involuntary Employment”</b> J.M. Keynes and Beyond Yasuhiro Sakai
419 042-059	<b>On the Economics of Risk and Uncertainty</b> A Historical Perspective Yasuhiro Sakai
418 086-099	<b>地域自治組織とまちづくり(上)</b> 荒井壽夫
419 190-203	<b>イギリスの経済団体と国際的二重課税問題(2)</b> 1919年から1945年のFederation of British IndustriesとAssociation of British Chambers of Commerceの政治的活動を事例として 井澤龍
419 010-023	<b>日本企業のレジリエンスを探る</b> 富士通、日立のケース分析を通じて 上野雄史
417 036-047	<b>『草創期メルボルンの年代記(1835-1852)』にみるハーリング</b> 榎本雅之
417 066-081	<b>加賀の名門“横山財閥”の企業統治能力</b> 横山章・俊二郎兄弟の地元私鉄関与を中心に 小川功
418 052-067	<b>中部山岳横断を標榜した“山林軌道”の飛躍</b> 金名鉄道の個人起業家・小堀定信の野望の軌跡 小川功
417 098-117	<b>中央銀行の本質を再考する</b> 中央銀行の公共性、銀行性、独立性および一般原則 小栗誠治

417 004-023	<b>社員満足を追求する経営</b> 「おもてなし経営企業選」受賞企業の比較事例分析 小野善生
418 034-051	<b>環境業績の測定尺度についての一考察</b> 環境汚染物質の排出量に着目して 北田真紀
419 024-041	<b>北朝鮮における経済開発戦略と国際開発援助</b> 開発資金調達と国際機構の役割 金秉基
417 082-097	<b>全体主義と民主主義</b> ジョン・デューイとソ連(3・完) 小西中和
418 068-085	<b>第二次大戦後におけるジョン・デューイの平和思想</b> 小西中和
419 060-079	<b>生物多様性と環境経済評価</b> リスクと保険の観点から 田島正士
418 020-033	<b>授業評価アンケートについての一考察(2)</b> 影響する要因 谷上亜紀
418 004-019	<b>社会主義・共産主義的世界観の特質と問題点</b> 剰余価値学説と唯物史観の批判的検討(1) 筒井正夫
419 160-173	<b>社会主義・共産主義的世界観の特質と問題点</b> 剰余価値学説と唯物史観の批判的検討(2) 筒井正夫
419 174-189	<b>明治・大正期滋賀県の出移民が向かった場所とその目的</b> 坂野鉄也
419 080-095	<b>戦時期のインフレリスクと国債消化政策</b> 深見泰孝

419 096-107	<b>流域環境保全施策への環境リスクファイナンスの社会実装を考える</b> 愛知川流域の生態系と土砂環境改善シナリオを事例として 水野敏明	419 132-145	<b>関西広域連合における水害リスクファイナンスの概略設計</b> 検討経過報告 瀧 健太郎 / 久保英也
419 108-117	<b>リスクマネジメントと企業価値に関する理論的考察と現実的妥当性</b> 山崎尚志	419 146-159	<b>巨大・特殊リスクのリスク移転</b> 野口清司
		418 118-125	<b>ローザンヌ大学ワルラス文庫所蔵ジェヴォンス『経済学の理論』三つの版(1871, 1879, 1909)をめぐって</b> 御崎加代子
	研究ノート		
416 048-071	<b>文献解題</b> <b>Accounting Judgements on Terms of Likelihood in IFRS: Korea and Australia (KASB Research Report No. 39/AASB Research Report No. 2)</b> 赤塚尚之		資料紹介
		416 072-095	<b>国立療養所大島青松園史跡めぐりと史料(1)</b> 阿部安成
418 126-145	<b>不利な契約に関するIAS第37号の部分改訂プロジェクト</b> 不可避的に生じる原価 (契約の履行に要する原価)の解釈 赤塚尚之	417 118-133	<b>国立療養所大島青松園史跡めぐりと史料(2)</b> 阿部安成
416 004-035	<b>展示の利</b> ハンセン病をめぐる国立療養所園内施設の現在 阿部安成	418 146-161	<b>国立療養所大島青松園史跡めぐりと史料(4完)</b> 阿部安成
418 100-117	<b>アルフレッド・バーソンズが記録した明治中期の彦根近郊の農事風景</b> 金子孝吉		書評
416 036-047	<b>現代詩研究におけるナショナリティという「粹」についての考察</b> 菊地利奈	419 204-207	<b>筒井正夫 著</b> <b>『巨大企業と地域社会 富士紡績会社と静岡県小山町』</b> 日本経済評論社 2016 柴田淳郎
419 118-131	<b>企業のリスクマネジメント及び存続にかんする準備的研究</b> 老舗江州系企業(上野久太郎家、宇野彦左衛門家、宇野喜平家、森伝蔵家)を事例に 曾根秀一		リレー・エッセイ「私の教育実践」
		417 134-135	<b>私の教育実践</b> 弘中史子
		418 162-163	<b>ゼミナール(専門演習)活動を通じたグローバル人材育成</b> 宮西賢次

---

**419** **私の教育実践**  
208-209 コア科目「統計学A・B」における教育方法の変遷  
大濱巖

---

その他

---

**416** **立憲主義「危機」の時代に**  
096-101 自己の憲法研究をふりかえて  
武永淳

---

---

**419** **久保英也教授 略歴と業績**  
216-225

---

---

**417** **新刊紹介**  
136-137

---

---

**418** **新刊紹介**  
164-165

---

---

**419** **新刊紹介**  
210-211

---

---

**417** **新刊紹介**  
136-137

---

---

**417** **学内研究消息**  
138-141

---

---

**418** **学内研究消息**  
166-171

---

---

**419** **学内研究消息**  
212-215

---

---

**417** **2017年度**  
142 **滋賀大学博士学位授与者一覧**

---

---

**417** **2017年度**  
143 **経済学部夏季休暇学生懸賞論文の  
結果発表**

---

---

**419** **特集**  
008-009 **「リスク学の社会実装にむけて」の  
刊行にあたって**  
滋賀大学経済学部教授 久保英也

---

---

**419** **編集後記**  
230-231 『彦根論叢』の言葉  
三ツ石郁夫

---

---

**419** **彦根論叢 第416号～第419号**  
226-229 **総目次(平成30年度)**

---

